

が面白いものである。

鯉のぼり、武者人形

年少組の時は何ミ言つても年長組の今よりも夢中だつたので幼稚園の武者人形をよくみてゐなかつたかも知れない



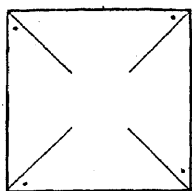
第一週

自由畫 材料隨意、畫く枚數略々二枚、二回

製作 こま 風車 四回

これはこま、風車を年少の新人幼児に作つてあげる、

こまの作り方は年少組第三週参照



風車は十二センチ四方位に模造紙を切り、對角線を二つ鉛筆にて引きその線を外より中心までの三分の二のまゝまで切る。中心に三角の一方に穴をあけてその穴をヒ

い。何のお人形が何をもつてゐるのがあるだらう。みんな形をしてゐるだらう、男兒も女兒も盛な話合ひの中に人形をみ、人形ミ語るのである。

ゴにさす。風車の上下の二箇所ミヒゴの下の端にマメゴムをつける

横造紙數種の色にするのもよいし、畫用紙にて四ツの三角の部分に染め分けにぬらせてつくるのもよい

第二週

自由畫 さくら 一回

庭の櫻或は折枝なぎの櫻を観察させて自由畫帖にかかせたり、黒板なぎに畫かせる。

鋏仕事 自在 一回

粘土 自在 一回

ヌリエ チューリップ

鉢植のチューリップ或は切花のものを用意しておいて
その實物の色を見てぬらせる

第三週

自由畫 自在 二回、一回は毛筆にて畫かせる墨を使用
するときは極少數の幼兒に靜かにかゝせる

缺仕事 自在

製作 町(商店) 金太郎 四回

透導保育案による町の製作の始り

ボール箱の空箱を各幼兒に家庭より持參させて各一軒
づゝ家をつくる。つくる店は幼兒の希望する店とする
この週二度位にて看板だけつくるもの、窓だけあける
ものなきある。

金太郎

畫用紙八ツ切大に金太郎、熊、猿、兎なきを謄寫して

金太郎が動物の角力の行司をしてゐる立繪をつくる。
一回はそれぞれの色にぬり一回は各を切りぬく。

第四週

自由畫 汽車、電車、自働車、舟等 一回 自由畫の題
材を乗りものにしてかゝせる園の門前を通行する諸乗
物を觀察に連れていつてから畫かせてもよい

ヌリエ コヒノボリ 一回

園庭に高くのぼる鯉のぼりを觀察してかゝせる、鯉の
ぼりに配するに幼稚園の庭、幼兒なきのかき添はるの
も面白い

製作 住宅つゞき 二回 鯉のぼり 二回 店の商品を
のせる棚、臺なきをつくる箱の蓋或は別に畫用紙なき
を用ひる。

鯉のぼり 年少組第三週参照